



国語・読書・家庭学習アンケートの結果

10月に全校児童を対象に今年度2回目となる、国語・読書・家庭学習についてのアンケートを実施しました。今回の八小学習便りでは、アンケートの結果から、八幡小学校の子どもたちの実態を分析し、見えてきたことをお伝えします。ぜひ参考にいただき、ご家庭での学習などに生かしていただければと思います。



☆国語の授業が楽しいと思うとき

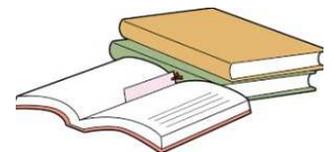
低学年では、平仮名やカタカナなどの文字の習得、「読めるようになる力をつける楽しさ」に興味があることが分かりました。また高学年では、低学年で身につけた力を使い、自分の読む力を伸ばしていくことに楽しさを感じる児童が多いことも分かりました。

学年	項目の中でパーセンテージが最も高かった回答
1年生	漢字（ひらがな）を学習するとき
2年生	漢字（ひらがな）を学習するとき
3年生	友だちと話し合うとき
4年生	物語を読むとき
5年生	物語を読むとき
6年生	物語を読むとき

☆読書について

「読書は好きですか。」という質問に対して、「好き」「どちらかと言えば好き」と回答した児童の割合はどの学年でも80%以上と高かったです。また、「どこの本をよく読みますか。」という質問に対しては、全校で5割近くの児童が「学校図書館」と回答しています。

「どんな本をよく読みますか。」という質問に対しては、半数近くの児童が「物語（絵本・小説）」と回答していました。



☆家庭学習について

「家で勉強する時間はどのくらいですか。」という質問に対する回答から、年度当初に配付いたしました「家庭学習の手引き」に記載していた目標家庭学習時間は概ね意識できている児童が多かったですが、学年×10分にとどかない児童も見られました。家庭学習は、学校で学習したことを復習する場でもあります。ご家庭でも子どもたちに声かけをしていただけると幸いです。

こばと

今年の図工展は等身大の自分の型どりをし、紙版画で動くこばとを表現しました。ボール運動、大縄跳び、短縄跳び、跳び箱とそれぞれ楽しんで取り組むことができました。



1年生

国語科では、「どうぶつの赤ちゃん」の学習をしました。ライオンとしまうまの赤ちゃんについてちがいを読みとり、表にまとめました。その後、自分たちで選んだ動物の赤ちゃんについても、本で調べました。1文ずつ丁寧に読み、生まれたばかりの様子や大きくなっていく様子を観点ごとに表にまとめていく学習は難しかったのですが、こどもたちは一生懸命取り組んでいました。調べたことを学級で発表した時には、「そうなんだ。」「知らなかった。」という感想が聞かれ、調べ学習に対する達成感を味わっていました。

2年生

国語科では、「おにごっこ」の学習をしました。遊びの中で、逃げる側とおにとなる追いかける側、またどちらも楽しく遊ぶための工夫を読み取りました。

そしておにごっこをする中で、どのような工夫をしたらよいかを考え、話し合いました。また、実際に学習したことをもとに、1年生とおにごっこをして遊びました。既存のおにごっこを自分たちで工夫して、各グループごと、アレンジしたおにごっこを作りました。2月25日(火)の1限目には、2年生がおにごっこを紹介し、1年生と一緒におにごっこをして楽しく遊びました。

3年生

国語科「ありの行列」で学習のゴールとして本の帯を作成しました。本の帯を作成するために、まずはありの行列で練習をしました。

その後、本を一冊自分たちでえらび、本の帯を作りました。ありの行列で学習したことをもとに、問いと本の見どころを自分たちで本から読み取っていききました。本の帯は一度作成したこともあり、より意欲的に活動に取り組んでいました。

完成した後は班の中で交流し、クラス全体でも交流をしました。相手にうまく伝えるためにはどうすればよいかをより強く意識できています。

4年生

算数科では、「直方体と立方体」の学習をしました。展開図から重なる辺や頂点を見つけることに苦戦していました。しかし、実際に方眼紙に展開図をかき、直方体と立方体を組み立てることで理解することができました。

理科では、「水のすがた」の学習をしました。日常生活にある様々な水のすがたから予想を立て、交流し合ってから実験を行うため、結果をわくわくしながら観察する姿が見られました。5年生になってもルールを守り、協力して実験をしていってほしいです。

5年生

国語で学習した様々な表現の工夫を活用し、物語を書くということをしています。一枚の写真から、広がるイメージをもとに自分だけのオリジナルストーリーが書けるということで、どの児童も目を輝かせて活動しています。出来上がる物語にこの一年の学びがたくさん散りばめられていることを期待しています。

算数はいよいよ学年のまとめに入りました。5年生の学習内容をしっかりと定着させて、6年生へ進級できるよう取り組んでいきます。



6年生

社会科では「国際連合のはたらきと日本人の役割」について学習しました。世界には自分たちと同じ歳くらいの子たちが学校にも行けず、安全な水も手に入れられずに苦しい生活をしていることを知りました。当たり前のように毎日学校で学べていること、安全に生活できていることの有難さを知り、世界の平和のために自分たちができることを考える機会になりました。小学校6年間で学んできたことを活か



し、よりよい自分と世界をつくっていったほしいと願っています。